

月刊 ゴルシ

10月号

【特集】

美術「中 1 絵文字」

書道「高 3 色紙」

キリスト教倫理「中 3 フォト創世記」

《今月の表紙》

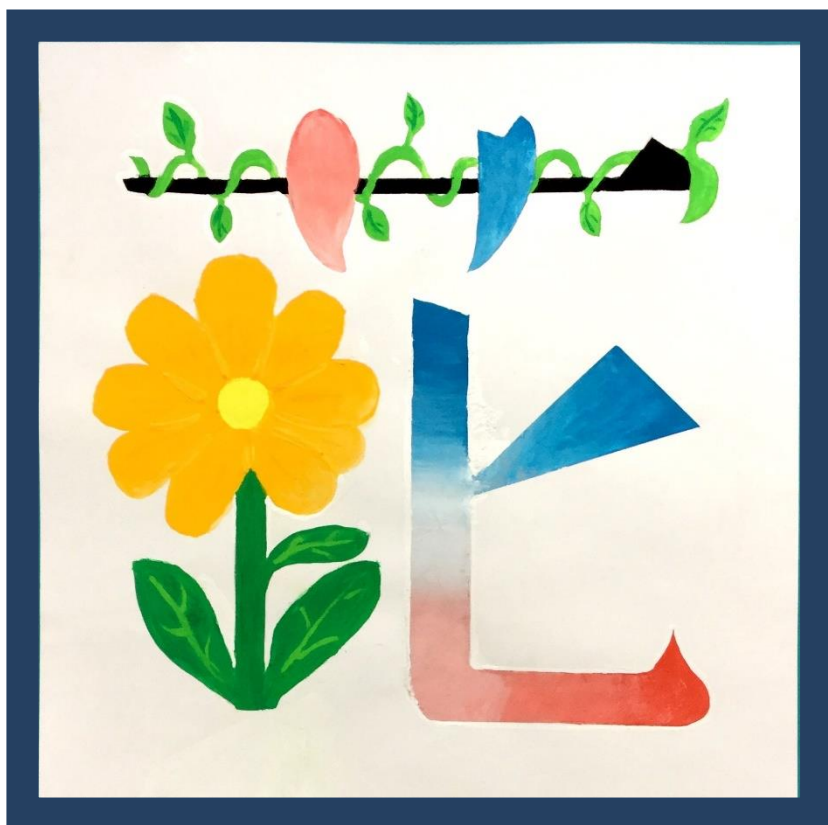
「アイヌ文様切り紙」

中学 3 年生 共同制作

「中 1 絵文字」

文字の持っている意味や、それが使われる単語から浮かぶイメージを絵に変え、明朝体の文字と組み合わせて表現しました。

中学生になって初めてのデザインの課題です。自分のイメージが人に“伝わる”ことを目指し、レタリングやポスターカラーの平塗りの技術も生かして制作しました。



Sさんの作品



Nさんの作品



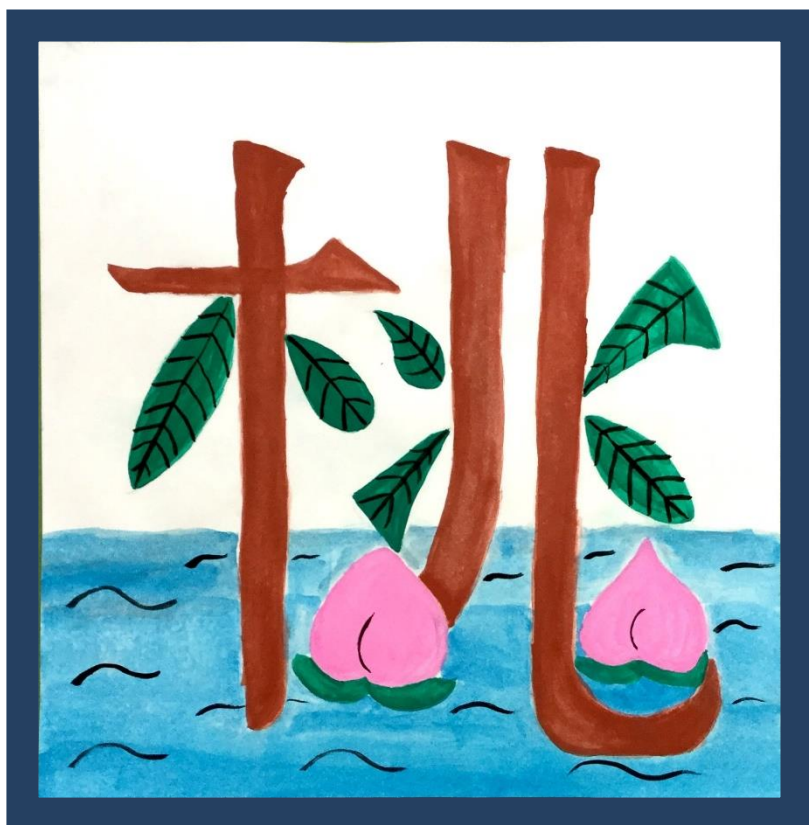
Tさんの作品



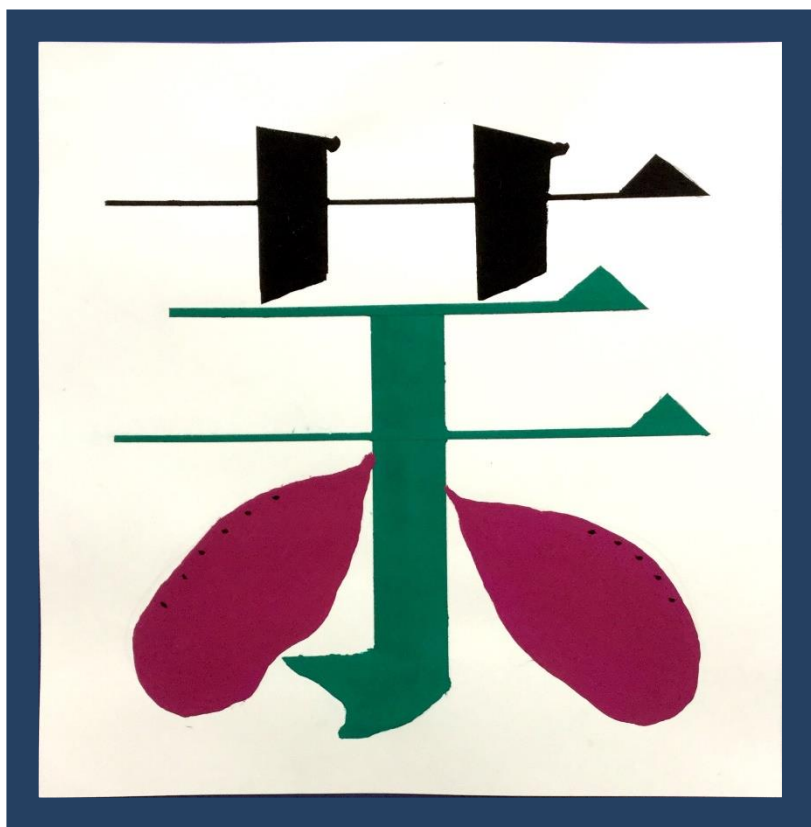
Kさんの作品



Sさんの作品



Sさんの作品



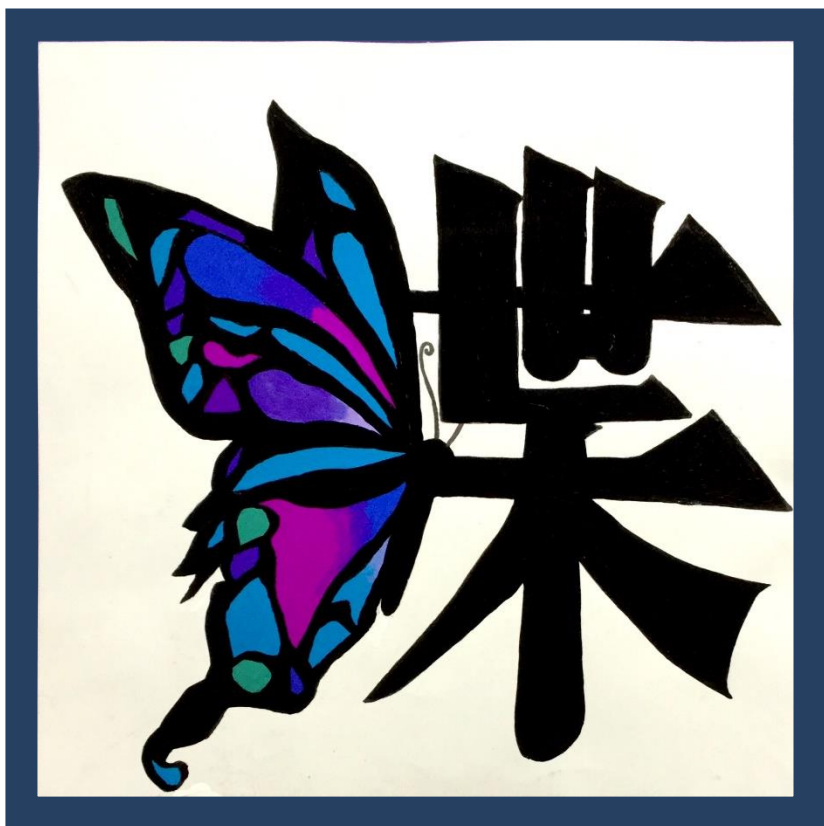
W さんの作品



Sさんの作品



Aさんの作品



Kさんの作品



N さんの作品

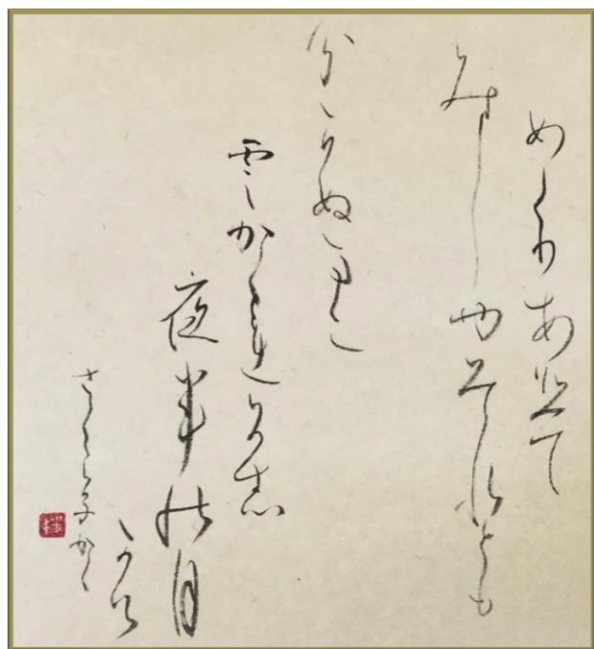


M さんの作品

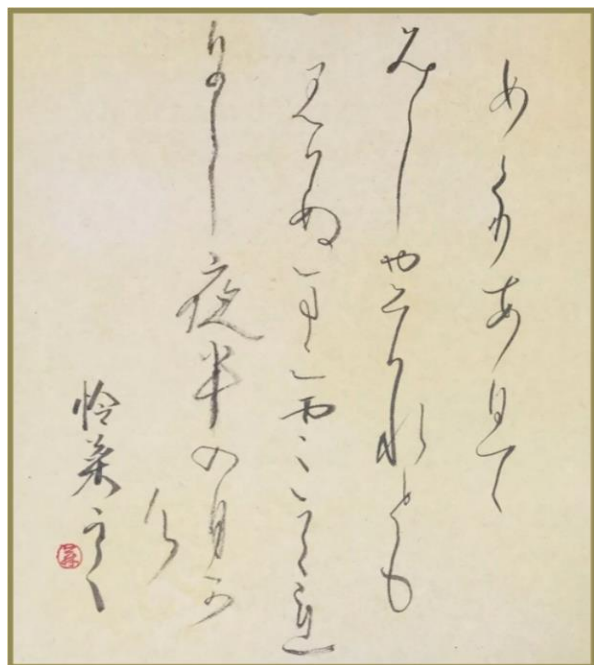
「高3 色紙」

書道の卒業制作の一つとして、色紙に漢字とかなを書きました。

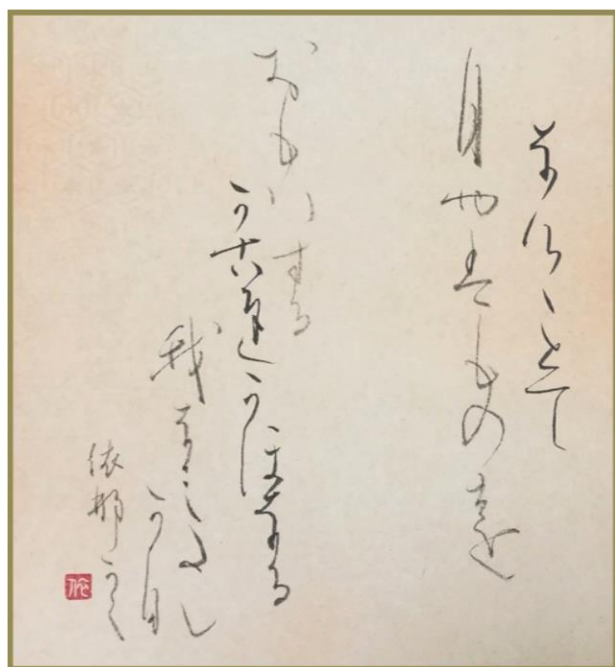
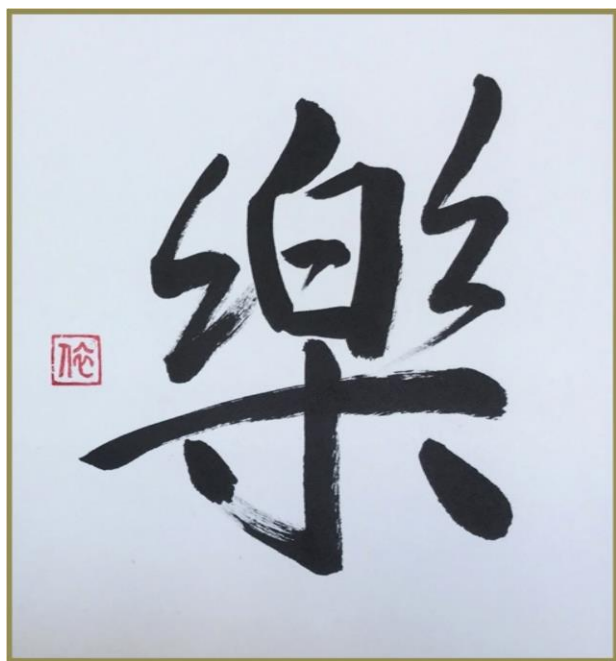
漢字は自分の好きな文字を選び、楷書・行書・草書の中の好きな書体で表現しました。線の勢いやバランスに注意して書いています。かなは、百人一首の中から一首を選び、特に、墨色を美しく表現することに重点を置いて書き上げました。



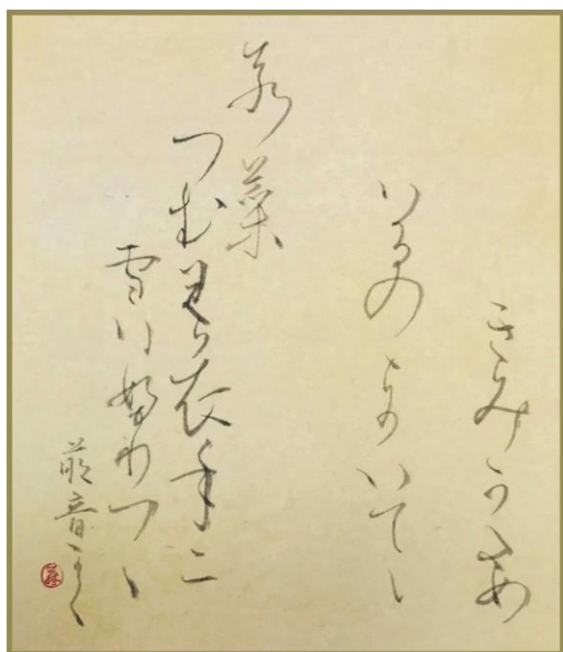
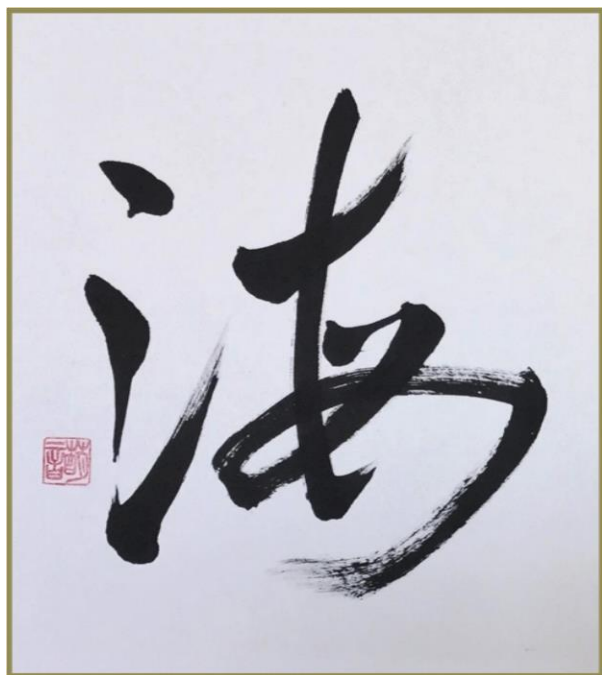
K さんの作品



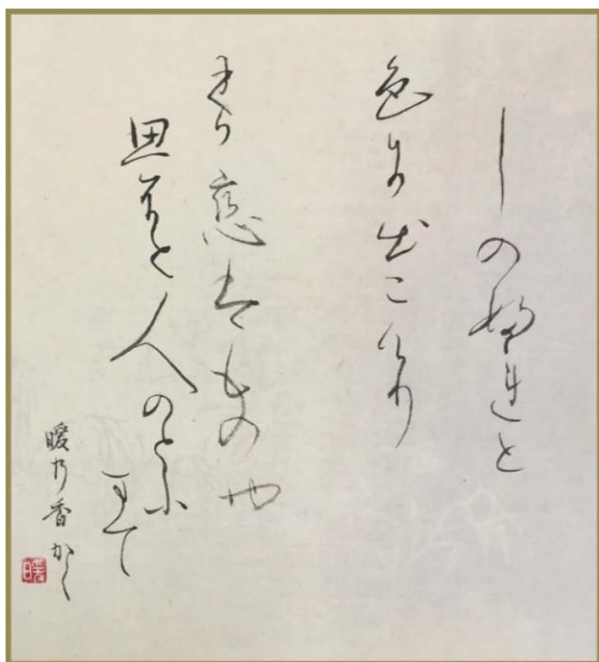
Mさんの作品



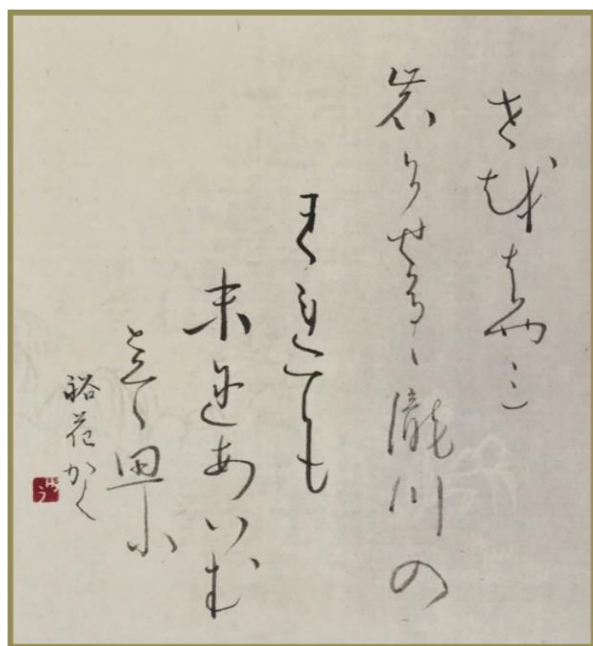
S さんの作品



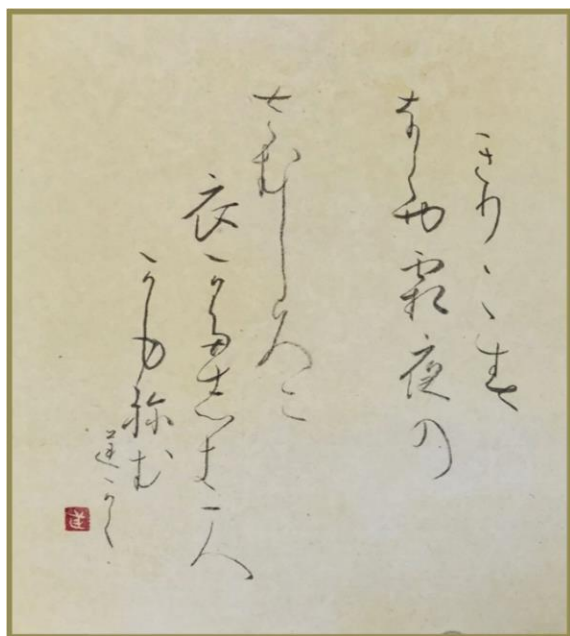
Kさんの作品



Kさんの作品



M さんの作品



Kさんの作品

「中 3 フォト創世記」

キリスト教だけではなく、世界の宗教や生き方について学ぶキリスト教倫理の授業。中学 3 年生は旧約聖書の「創世記」の一節一節を味わい、その中の印象深いことばと、そのイメージにふさわしい写真を組み合わせて提出しました。ある一瞬をとらえたもの、思い出の一枚など様々です。美しい写真集が完成しました。

次号以降も何回かに分けてご紹介いたします。



「光あれ」 こうして、光があった
創世記 第1章3節

Mさんの作品



「光あれ」
創 1:3

S さんの作品

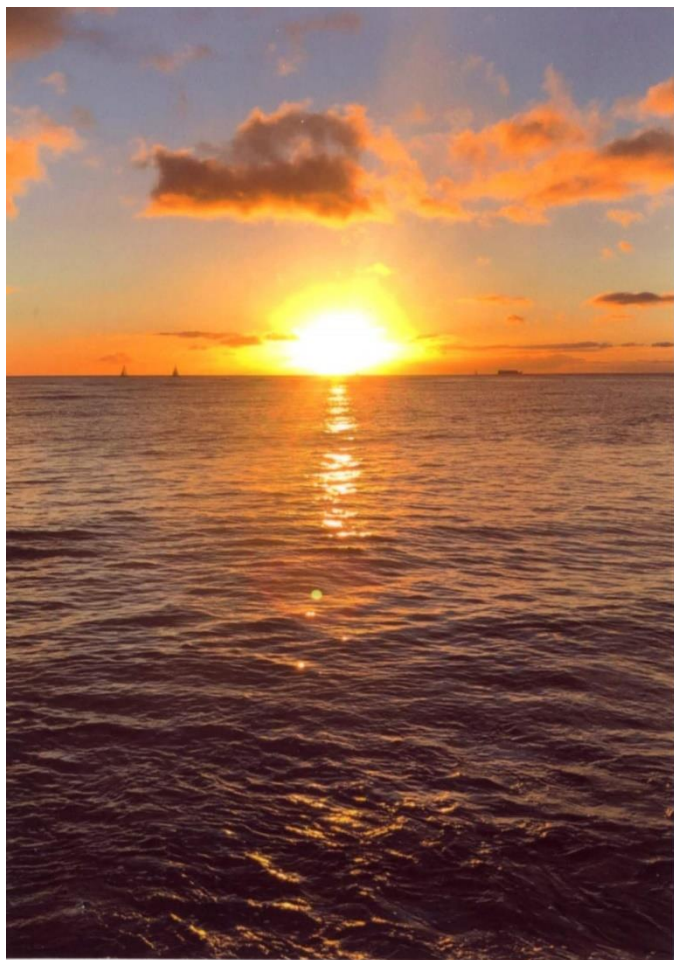
創世記1章3節

光あれ



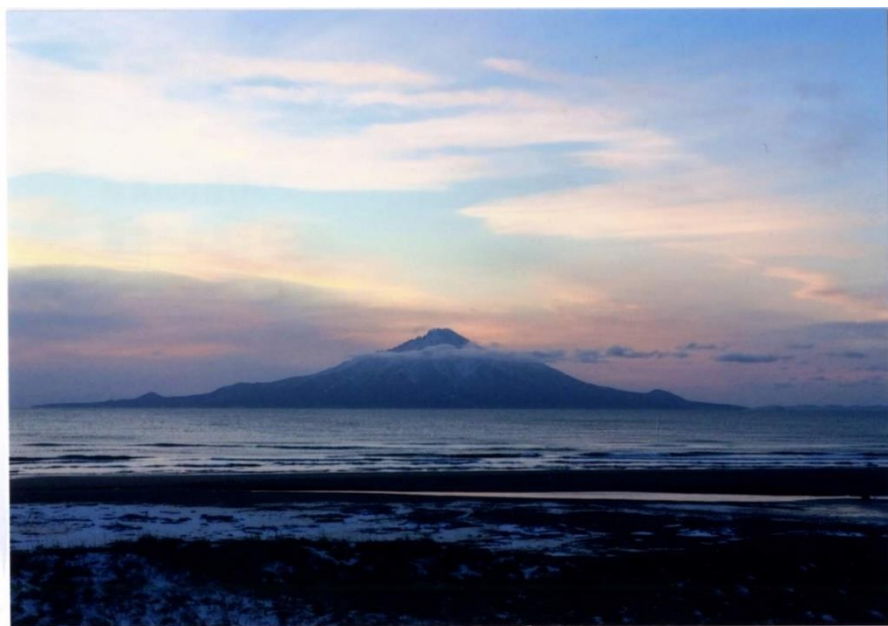
「光あれ」
創 1:3

N さんの作品



神は言われた。「光あれ。」 こうして光があった。
創 1:3

H さんの作品



「水の中に大空あれ。水と水を分けよ。」神は大空を造り、大空の下と大空の上に水を分けさせられた。神は大空を天と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。

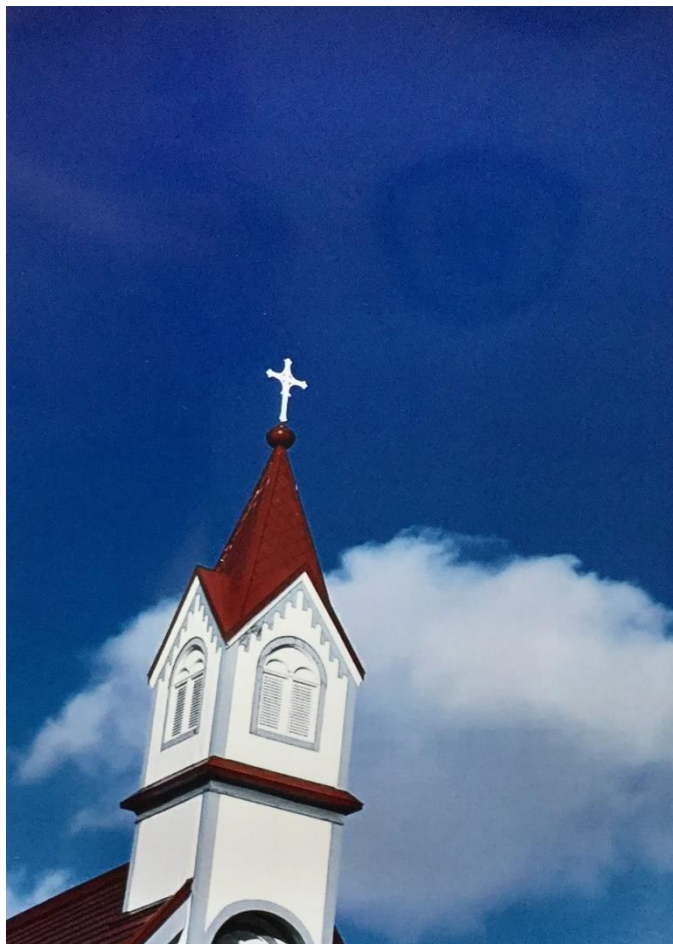
創 1:6～8

Tさんの作品



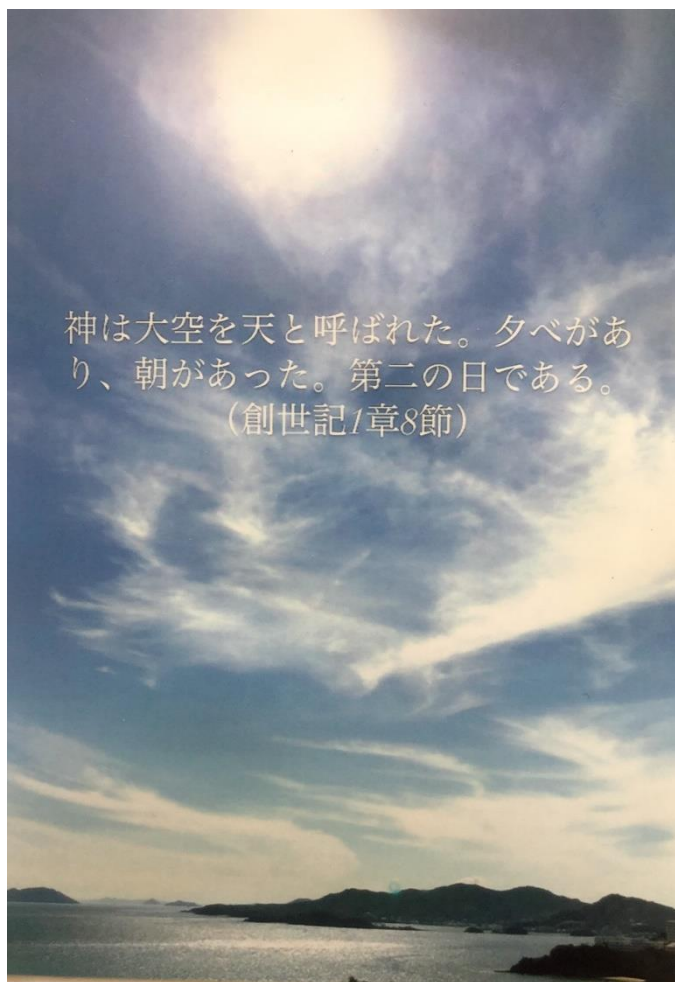
「光あれ」
創,1:3

E さんの作品



神は大空を天と呼ばれた
創 1:8

〇さんの作品



神は大空を天と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。第二の日である。
(創世記1章8節)

創 1:8

Iさんの作品